

ドングリ通信

今できること
私たちにできること
そして 未来につながること
小さな一粒のドングリに千年の夢を



■発行 兵庫ドングリ千年の森をつくる会 〒673-0893 兵庫県明石市材木町4-18 テクノプロ(株)内
TEL.078-913-2385 FAX.078-913-2385 e-mail techno@techno1988.com
<http://www.donguri1000.org/>

「揖保川源流の森12号地」株主募集

植樹場所 フォレストステーション波賀
(兵庫県宍粟市波賀町上野, 1.0ha)
植樹予定 平成25年4月7日(日)
申込方法 最後のページを御覧ください



薰風の候、株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成23年度「揖保川源流の森11号地植樹」が無事終えましたことをここに御報告いたします。今年の植樹会は朝方肌寒く感じられましたが、徐々に気温も上昇し植樹中は少し汗ばむ中での植樹会となりました。

今年度も株主の皆様のご協力を経て、約1500本の植樹をする事ができました。来年度の植樹会に向けて、苗木も順調に育っています。今、私たちの行っている活動は小さなものかも知れませんが継続して行っていくことで将来的には大きな成果となって現れてくると思います。

今後も御協力の程、宜しく御願いします。



佐土原会長よりメッセージ

「兵庫どんぐり千年の森をつくる会」

新緑を吹きぬける風が身体の隅々まで清々しくしてくれます。皆様に於かれましてはますますお元気でお過ごしのことと思います。

さて平成24年4月15日「揖保川源流の森11号地植樹会」はドングリの森つくりに夢をかける200人の仲間が集まり1500本の苗木を植樹いたしましたことを先ずはご報告いたします。また揖保川源流の森11号地株主募集では、株主899名・発行株数1195株と環境対策への意識が非常に高く感じる年となりました。

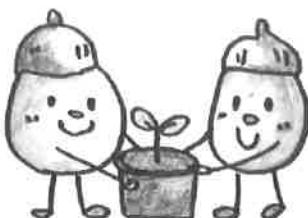
今年の植樹場所は、日頃なかなか経験のない自然の山で急斜面となっていて油断すると転んでしまいそうな場所を、各チームとも注意深く足元を確認しつつ次々に植樹されていました。

それから 昨年植樹いたしましたドングリの苗木は、雪と鹿の被害からダメージを受けているが、根は元気に成長していました。会では植樹場所の巡回を増やし、鹿対策ネットの点検・補修を推進し、少しでも早く大きく成長できるように努力いたします。

さいごに この活動で揖保川の上流と下流の連携がさらに広がることはこの上ない喜びでもあります。今後とも「揖保川源流の森つくり活動」にご理解とご協力いただきますようお願いすると共にお礼とさせていただきます。

平成24年5月吉日

ドングリ千年の森をつくる会
会長 佐土原 千尋



どんぐり拾い

ドングリ拾いは県立明石公園において、大勢の株主の皆様に御参加頂き実施致しました。

□日 時 平成23年10月16日（日） 午前10時～12時

秋晴れの中、小さな子供からお年寄りの方まで前回よりも多い総勢140名の方々に参加頂きありがとうございました。6班に分かれ、広い公園内のあちらこちらでどんぐりを拾っていただきました。

今年は、日頃体験することのない太極拳や縄跳びなどのイベントもあり、良い運動の秋となったかと思います。

このどんぐりは多くの方々に御尽力頂き、大切に育てて参ります。今後の植樹会において、山々に皆様の手で植えていただけたらと思います。



「どんぐり拾い」に参加して

納 田 純 男

昨年、「ドングリ千年の森を作る会」の趣旨に共鳴して株主募集に応募し、今年4月の植樹会に参加しました。続いて7月の下草刈りにも参加し汗を流しました。今回はいよいよ最後の活動であるどんぐり拾いです。どんぐりを拾って発芽させ、それを苗にまで成長させ、深山を持って行き植樹する。植樹後は下草刈りをして一人前の木に育て、もとの照葉樹林帯を復活させる、何と雄大な計画でしょう！何十年後に、私の植えたどんぐりが立派な森に育っていることを創造しただけで胸がワクワクします。

さて当日は好天気の下、明石公園に老若男女合わせて約170名が集まり、数班に分かれどんぐり拾いに熱中しました。目についたどんぐりを拾うのは簡単です。大方のどんぐりを拾ってしまい、目につかなくなつてからが大変でした。人気のない処を選び、木の枝で落ち葉を搔き分け、宝探しのごとく目を皿のようにして、一つ一つどんぐりを見つけ出しました。どんぐり拾いの時間は約1時間程度で終わってからジュースとドーナツ以外にも風船をもらったり、縄跳び大会もあり、楽しい1日だったと思います。

どんぐり拾いをしている最中に、ふと、どんぐりを自分で発芽させ、育てられないかという考えが頭を横切りました。スタッフの方に相談すると、それは可能だという答えが返っていました。その上、親切丁寧にも栽培の技術をも伝授してくれました。それで、拾ったどんぐりを持って帰り（勿論、スタッフの許可をもらって）、早速水をつけ、発砲スチロールの箱に入れています。いくつ、どんぐりが芽を出してくれるか楽しみです。芽を出した苗は植樹会に持って行きますので、よろしく御願いします。

塩路彩華

いっぱいどんぐりがあったから、いっぱいとれてよかったです。

きょねんは、どんぐりがそんなにとれなかったけど、ことしはいっぱいとれてよかったです。

らいねんは、もっといっぱいとりたいです。

明石錦城の園

秋晴れの中、錦城の園利用者・家族・スタッフ総勢15名で参加させていただきました。

拾い始めると、時間も忘れて夢中になっていました。拾い終わって、みんなで体操をすると身体が硬いのを実感。

そして、何年かぶりの大縄跳びをしたのですが、すごく怖がる方、飛ぼうとするけどなかなか飛べなかつた方もいましたが、1回飛べただけで大喜びしていました。

お土産にいただいたドーナツも、後でおいしくいただきました。ありがとうございました。

どんぐりが大きくなつて、来年の春も宍粟市へ苗を植えに行けるのを楽しみにしています。

二見順二

毎年の恒例に行われる明石公園ドングリ拾いが、良い天気に恵まれて怪我もなく終わったので良かったです。

最近、地震や豪雨による自然災害が世界各地で発生しています。このことによって多くの人の命が失われています。言葉をかけるにも言葉が見つかりません。二酸化炭素の過剰な発生により地球温暖化が私たちの知らないところでどんどん進んでいるようです。その結果が自然災害を発生させる地球にしていると思います。

「兵庫ドングリ千年の森を作る会」が地球温暖化を止めることは出来ないかも知れませんが、何もしなければ何も変わりません。森で暮らす動物、鳥が人間の生活の場に入ってきて悪いことをしたりしています。でもこれは動物たちが悪いのではないと思います。自然災害をなくし、動物、鳥たちが元の生活が出来るようになるためにも、ドングリを拾い、植樹、草刈をしてドングリの木を大きくして二酸化炭素を少なくし、ドングリの実が動物たちの食糧となればと思い、これからもドングリ拾いに参加し続けたいと思います。

開会式



どんぐり拾い

さあ、拾いましょう



ママ、もっと拾ってね



ほう、たくさんあるよ

ワンちゃん、ありがとうございます



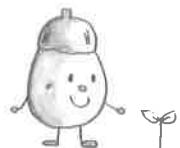
おつかれさま



離しちゃダメよ



ハイタッチ、イエイ！



太極拳



縄跳び大会



1. 2. 3. ハイ



閉会式



11号地植樹

本年度の植樹は昨年同様に揖保川源流の森にて株主の皆様により実施致しました。

日 時 平成24年4月15日（日） 午前10時～12時 参加者 約200名

少し雲の多い天気でしたが、どんぐりの苗木を丁寧に植樹していただきました。

今回も急斜面の多い場所での植樹となりましたが、参加者の方々が率先して植樹を行っていただき予定時刻より早く終えること出来ました。段々と手際も良くなってきておりますので、頼もしく思えました。また、参加者の方でお子さんの誕生記念にと植樹をされておられる方がいらっしゃいました。いい記念と思い出になるように、これからも続けてもらえたたらと思っています。

植樹の後、昨年も御用意いただいたカレーライス、焼きそばと鹿肉の焼肉と合わせてサングリーン様よりチヂミを提供いただきました。どのメニューも列が出来るほど人気があり、参加者の方々も満足されたと思います。

今回の植樹会において、ローソン様、フォレストステーション波賀の関係者様、波賀市民局及び地元上野・水谷林野委員会の方々の御協力の元、無事終えることが出来ました。ありがとうございました。



揖保川源流の森11号地『植樹会』に参加して

宍粟市役所 波賀市民局 地域振興課 課長 富田 健次

「2010 ドングリ千年の森を作る会」の株主・会員の皆様におかれましては、遠路はるばる、宍粟市波賀町の東山にお越しいただき誠にありがとうございました。

中でも「岐阜ナンバー」の車を見ましたときに、この取り組みは全国的な拡がりを持つ活動であるとの認識を新たにするとともに、皆様の活動の壮大さを改めて認識したところであります。

約660km²という広大な面積を有する宍粟市の約9割は山林で、また、その殆どは「黒木」と呼ばれるスギやヒノキの人工林となっています。真っ直ぐに伸びる黒木の力強さも素晴らしいものがありますが、四季折々にその色合や姿を変化させる広葉樹は、その景観美をはじめ、保水能力や二酸化炭素削減効果など、さまざまな機能を有しております、『環境・観光』をキーワードにまちづくりを進める宍粟市にとっても重要な地域資源であると考えております。

こうした中、全国からたくさんの皆様のお力により、ドングリ等の広葉樹を植樹していただいたことは、これからのおもてなしに大きな力添えをしていただいたものであり、感謝申し上げる次第です。

私は、人事異動により本年4月から宍粟市役所波賀市民局に転勤しており、この度は、本会への初めての参加となりましたが、心配していました天候も植樹活動には最適の天候となり、植樹会場の準備から植樹作業、そして昼食会で拝見させていただいた皆様の笑顔がとても印象的で、多くの元気をいただけた「記念すべき1日」となりました。

美味しい空気と澄み切った空、そして波賀町上野林野委員会の皆様をはじめとする地域の皆さんからの心のこもった食事の提供など、本当に心温まる植樹会となりました。皆様もきっと満足いただけた1日になったと思います。

この後も、植樹地の下草刈り作業等を展開されると聞いております。どうか遠路となります、宍粟市波賀町へのまたのお越しをお待ちしております。

最後に、会の株主・会員の皆様のご健勝とご多幸、そして会の活動がますます発展することを祈念しまして、植樹会に参加しての感想と皆様へのお礼とさせていただきます。

この度は、誠にありがとうございました。

地元を代表して

水谷林野委員会 龍川 勝雄

春爛漫、波賀にも桜前線がやって参りましたが、現地東山は蓄固しの4月15日、ドングリ千年の森を作る会の皆様には遠方より来町いただき、第11号地の植樹会に地元林野委員として参加、共に植樹し感謝申し上げます。

当地の山々に、東山全体は昔は放牧場であり芽場であった。初夏には山菜とり、山野草の宝庫でもあった。昭和30年頃より林野緑故会員は造林意欲に燃え、全員が一心一体となって植林(杉、桧)した。しかし、日本経済の成長と共に外国材の輸入に押され、日本材の価格の低下により山は荒廃しましたが、国県市等の指導によりCO₂問題、災害防止、水資源、自然環境等間伐等事業に専念して参りました。結果、現在はどの山を見ましても立派に成長しています。

本日、一生懸命に植樹されたドングリの苗木も力強く大木に成長し、実をつけ、動物・人間が共存共栄の出来る時代の到来を希望すると共に、会員の皆様のご健康とご発展を祈念し、今後共、ご指導賜ります様お願い申し上げまして、お礼といたします。

昨年に引き続き、今年も植樹会に参加させていただきありがとうございました。年々参加される方が増えているようで、事務局の皆様の準備等大変苦労されている事と思います。

地域事情、戦後の復興事情等から自然植生林を伐採し、スギ、ヒノキ等の植樹を行いながら、経済原理によって間伐等が行われず、日本国内の山林崩壊が進んでいる今日、山も保全、復興はボランティアの皆さん之力によって進められているのが現状かと思います。

どんぐり拾い、種まき、育苗、植樹、育樹と長い年月を必要とする増林活動に、幼児からお年寄りまで幅広い年代の方が参加されている植樹会、これからも末永く続けていかれる事を祈念しています。

緑多い日本で生活している我々にとって緑はあって当たり前で、「何を今更植樹しなければいけないの?」と考えるのが当然かとは思います。

これからも緑の大切さ、緑のないことによる負の遺産（地球温暖化、土砂災害多発、海洋資源の減少等etc）が多発することなどを、より多くの方に伝え、1000年先迄緑あふれる国土・風土を残して行く事を目的とした活動を続けて行って下さい。

濱口 浩平

4月15日に“ドングリ千年の森を作る会”主催で宍粟市波賀町上野のフォレストステーション波賀でドングリ植樹会が行われ200人余りが参加しました。

毎年ドングリ株主で御協力頂いております姫路南プロパンスクラブより馬場様とお孫さん2人、明石美奈子様とお嫁さん、そして廣野さんも参加して頂きました。異業種交流グループの金曜会より5人、同業組合のはりまMS交流会より2人、小生の家族は孫と共に8人の合計21名で参加させて頂きました。

近くの斜面に前もって下草刈りをして印を付けてくれた場所にスコップや鍬を使って穴を掘って、ドングリの苗を植えていきました。1500本を約1時間余りで植えることが出来ました。

そこから歩いてフォレストステーション波賀に戻り、広場で地元の猟友会からの差し入れの鹿肉の刺身と焼肉、猪肉も、ステーションからはカレーライス、明石魚住ライオンズクラブより焼きそば、事務局が韓国チヂミなど盛り沢山の食べ物を準備してくれており、全員が沢山食べて満足しました。

余興としては毎年大縄跳びですが、今年は太極拳教室と芝生の斜面のダンボール板の草すべり競争でした。Cチームが優勝してショートクリームが当りました。面白かったです。

フォレストステーションにあるラドンが含まれる東山温泉の半額入湯券配られ、入湯してきました。

今日は晴天に恵まれ良い空気のもと、参加者はそれぞれ楽しまれたのではないでしょうか。

今秋には明石公園においてドングリ拾いもありますので、沢山の参加をお待ちしております。本日はご参加頂きまして有り難うございました。

姫路南プロパンスクラブ 明石 美奈子

初めてどんぐり植樹会に家族と一緒に参加させていただきました。

山での植樹は、どのようにするのだろうと少し不安でしたが、グループごとに苗木も植える場所も関係者の方々が準備して下さっていたので、スムースに植えることが出来ました。

さすがに斜面は疲れて、途中から山の上の方はグループに方々や家族の者にまかせて、自分は中腹から見ているだけという状態になってしまいましたが、多くの方々によって植樹された山は一面にどんぐりの苗木が広がりすばらしい眺めでした。

昼食会場では、鹿肉の刺身や焼肉、焼きそば、チヂミ、カレー等があり、どれも大変おいしくいただきました。特に鹿肉の刺身や焼肉は普段食べる機会がないので、とても新鮮でした。また、焼肉を焼いて下さっている地元の方々とのお話も楽しかったです。

食後の太極拳にも参加して、音楽と共に身体を動かすことが出来ました。

地元の方々に関係者の方々準備も大変だったと思います。本当にお世話になりました。

また次回も是非参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。

川口照子

4月15日（日）は穏やかで暖かく、4月の週末でも最高の日和だったのではないかでしょうか。バスで宍粟市波賀町「しそう森林王国」東山まで送迎していただきましたが、車窓から見える桜の美しいこと。単色の山にまるで絵の具で描いたように華やかな山桜が咲いています。河川敷には桜並木が続き、公園は花見客で一杯です。きっと多くの方の山や森、木を大切に育てようとする気持ちが、桜を美しく咲かせているのだと思います。その光景を見ながら、私達も千年の森づくりに協力し、お役に立ちたいと誓ったことでした。心弾ませながら揖保川源流の現地に到着しました。すると、今まで参加したボランティア活動では余り例を見ないほど男性や家族連れが多く、驚きました。会の趣旨と構想に賛同し、是非何らかの形で関わりたいと考えておられたのでしょう。その潜在意識をかきたて、プロジェクトにまで発展されている役員の方々のご苦労は大変なものだと推察します。ドングリの実を拾い集め、肥料や水をやり苗を育てる。当日は道具を用意し、間隔を図りながら赤い指示棒をたてる。穴を開けてもらってドングリを植えましたが、私達のできたことはほんのわずかです。

その後、東山温泉の広場で、波賀町の方々から様々なおもてなしをうけました。昼食は、焼きそばやカレー、鹿の焼肉、チヂミでした。いずれもおいしく、労働のあと多くの方と外で食べる昼食は格別で、あれもこれもとお腹一杯になるまでいただきました。さらに太極拳のデモンストレーションや子供達には段ボール滑りなど、いろいろ工夫され、感謝の気持ちで一杯です。当日グループで都合の悪くなったメンバーがでて、急遽娘を誘いましたが、「こんなに楽しいのだったら」と会員になるといっています。次はもっと仲間を誘い、参加を呼びかけます。

3. 11の東日本大震災、「絆」の大切さがいわれていますが、人と人との絆だけではなく、人と自然の絆を結び、次世代の子ども達に誇れる生き方や環境を約束したいものです。その意味でも、このプロジェクトに参加し、素晴らしい方々や波賀町の心温かい皆様と出会えたのは大きな喜びです。本当に最高の1日でした。

中岡正恵

今回はどんぐりの会に入会させていただき、3回目の植樹会です。初めて参加した時は、山の斜面のすごい所に苗を持って行き、足がズルズルすべりながら、さまざまな年令の人達ががんばっているのに驚きました。

今回は山に登るのもコツがわかり、少し慣れてきたみたいです。木の看板に名前も書いていただきとても貴重な思い出となりました。

それから山のきれいな空気の下、カレーライスと焼きそばと鹿肉などとても美味しい食事をいつもごちそうして下さりありがとうございます。

料理や影で奮闘している方々、どんぐりの会にたずさわる役員の皆様、いつも声をかけて下さるななふさの皆様、ほんとうに感謝しています。次回もぜひ参加させていただきたいです。



開会式



記念碑

植樹



家族で参加です



親子3世代ですかね



若い者には負けませんよ



大人顔で参加、ご苦労様です



誕生日記念です







閉会式



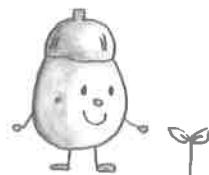
下草刈り

植樹を行った場所において、苗の育成を促すために下草刈りおよび肥料散布を行っています。御手伝い頂ける方の御参加をお待ちしております。

日時 平成23年6月19日（日） 権現ダムにて



ミーティング



草刈り中



草刈り後



日 時 平成23年7月17日(土)~18日(日) 原りんご園及びフォレストステーション波賀にて

○ 原りんご園

草刈り中

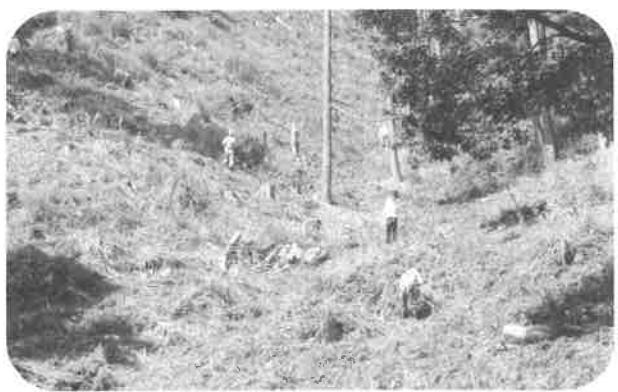


草刈り後



○ フォレストステーション波賀

草刈り中



草刈り後



ドングリ千年の森を作る会 平成24年度役員人事を御報告いたします。

	氏 名	備 考
会 長	佐土原 千尋	
事 務 局 長	井 岡 敏夫	※1
事 務 局 長 補 佐	大 西 敏之	
会 計 計	中 田 秀 彦	
会 計 補 佐	本 丸 勝 也	※1
顧 問	衣 笠 亨	
顧 問	唐 橋 二 郎	
会 計 監 査 役	二 見 順 二	
会 計 監 査 役	井 上 泉	※1
株券委員会委員長	重 田 憲 子	
広報委員会委員長	山 本 正 幸	
広報委員会副委員長		※2
育苗委員会委員長	本 丸 明 子	
育苗委員会副委員長	奥 平 徹	
育 苗 委 員		※2
実行委員会委員長	佐土原 大 輔	※1
実行委員会副委員長	中 島 秀 樹	※1
実行委員会副委員長	井 上 和 彦	※1
実 行 委 員		※2

※ 1 : 新任役員

※ 2 : 委員会開催の上、決定します

以上の役員により、平成24年度「ドングリ千年の森を作る会」を運営して参ります。

宜しく御願い致します。

お知らせ

ドングリ千年の森をつくる会の24年度の予定

- | | |
|------------------|-----------------------|
| ・原観光りんご園下草刈 | 平成24年7月7～8日 ※1泊2日にて予定 |
| フォレストステーション波賀下草刈 | |
| ・株主募集 | 平成24年8月1日～9月1日の予定 |
| ・明石公園ドングリ拾い | 平成24年10月7日 |
| ・植樹会 | 平成25年4月7日 |

ドングリ株主制度の概要

★あなたの苗木を植える時には、日時と場所を連絡いたしますので、ぜひご参加ください。ご都合で欠席される場合は、他の参加者が代わって植えますのでご了承ください。

☆あなたが植えた苗木はあなたのものですが、特別の場合を除いて、勝手に切ることはできません。

それはこの制度の趣旨が切らない森をつくることだからです。

★株券は、あなたの子供や孫など大事な人に引き継ぐことができます。その際は、株主の名義を変更しますので、事務局までご連絡ください。

☆植える山は国や市町村から借用しますが、個人の山に植える時は「ドングリ協定」を結んで植栽し、後世に引き継いでいきます。

★会ではあなたが生涯に植えるドングリの株数と植えた場所がすぐわかるように管理していきます。株主になると順番に株主名簿に登録され、株主名簿は場所ごとに整理し永久に保存し後世に伝えます。

★毎年一人一株500円は、山に植える苗が一人で育つようになるまで5～6年間の下払いなどの育成管理費や植樹会などの連絡費に使います。

☆ドングリ株主制度は、ひとり1本のドングリ株主をたくさん集めて、西日本の自然植生である常緑広葉樹の森を再生していく仕組みです。

ドングリの森づくりは「今できること 私たちにできること そして未来につながること」の発想から生まれた身近な環境づくり活動です。ふるさとの豊かな自然は、今生きている私たちの「未来を想う心」でつくられます。

株主の申込方法

株主の申込は下記の4つの申込方法があります。
氏名・住所・電話番号・申込株数をお知らせください。

①郵送による方法

郵送先 〒673-0893 明石市材木町4-18
「兵庫ドングリ千年の森をつくる会」事務局
TEL 078-913-2385

③郵便局から振込み用紙で申込む方法

口座番号 00940-9-132541
加入者名 ドングリ千年の森をつくる会

②FAXによる方法

FAX 078-913-2385

④メールによる方法

メールアドレス techno@techno1988.com